

日中共同研究「中国当代史研究」ワークショップ報告者募集のお知らせ

中国当代史に関する日中共同研究ワークショップが 2021 年 12 月 4 日に、オンラインで開催されることになりました。この共同研究によるワークショップは、第 1 回（2012 年 7 月上海）、第 2 回（2013 年 12 月京都）、第 3 回（2014 年 12 月上海）、第 4 回（2015 年 12 月京都）、第 5 回（2016 年 12 月上海）、第 6 回（2017 年 12 月上海）、第 7 回（2018 年 12 月東京）、第 8 回（2019 年 12 月上海）、第 9 回（2020 年 11 月東京〔オンライン〕）に引き続き、今回が第 10 回となります。

これまでワークショップでは報告者を公募して参りましたが、第 10 回の開催にさいしても、若手の報告者を公募することになりました。下記の応募要項を御参照の上、積極的に応募して下さい、お待ちしております。

会の趣旨とこれまでの開催回については、それぞれ下記をご参照ください。

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~rcmcc/dangdaishi.htm>（趣旨説明）

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~rcmcc/dangdaishi5.htm>（第 1～5 回）

<http://www.tbcas.jp/ja/20171202WS.pdf>（第 6 回）

<http://www.tbcas.jp/ja/20181201WSreport.pdf>（第 7 回）

<http://www.tbcas.jp/ja/20191130WSboshuu.pdf>（第 8 回）

<http://www.tbcas.jp/ja/20201128WS.pdf>（第 9 回）

2021 年 3 月 20 日

「日中共同研究 中国当代史研究」日本側世話人会

（石川禎浩、小野寺史郎、久保亨、小浜正子、中村元哉、村田雄二郎）

記

1. 会議日程・形態：2021 年 12 月 4 日（土）・オンライン
* 主催者は華東師範大学ですが、オンラインシステムは東洋文庫の Webex end-to-end を使用します。
2. テーマ：「1950-80 年代の中国」
3. ワークショップ構想：1950-80 年代の中国政治・外交・経済・社会・文化・思想に関するセッション等を設ける予定です。
口頭での報告時間は 15-20 分程度、それに引き続きコメント・討論が 20-30 分程度です。
4. 募集人員：2 名程度
5. 応募資格：応募時点で、以下のいずれかに相当する方。
 - (1) 国内の大学や研究機関に所属する PD 研究員・非常勤講師等。
 - (2) 国内の大学や研究機関に在籍する博士課程大学院生。
6. 経費負担：必要に応じて、会議期間中の宿泊費・交通費。
7. 使用言語：中国語（通訳なし。中国語での報告、討論をお願いします）。
8. 応募期間：2021 年 3 月 20 日（土）～2021 年 4 月 20 日（火）（締切厳守）
9. 応募方法：氏名、所属、連絡先、報告テーマ、報告要旨、主要業績一覧を世話人会の google フォームで送信。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScUBqSjpvLNnecwhy22xOLQy0Mm615G5yCfM4HB8mhNIeVTg/viewform?usp=sf_link
10. 選考方法：世話人会で審査・決定。
11. 結果発表：2021 年 5 月 15 日までにメールで通知。
12. 準備報告：事前に研究会での準備報告をお願いすることがあります。
13. 報告論文：報告論文（中国語）をワークショップ前に提出してもらいます
（中国語換算 1 万字程度〔本文と注を含む〕。2021 年 10 月末提出締切）。

以上